

# 会議録

□全部記録 ■要点記録

1. 会議名		第 17 回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会
2. 開催日時		令和 5 年 1 月 23 日（月曜日）午前 10 時 00 分 ～ 10 時 40 分
3. 開催場所		姫路市 総合福祉会館 5 階 第 2 会議室
4. 出席者名		
出席者	委員	浅田敦之、岩田稔恵、河合利宜、北川博康、佐々木康武、 正司健一、竹内宏、田中康嗣、中谷隆友己、難波功、水田節男、 三木康之、三宅広昭、三輪徹、森田玲子、山本真也、山本記義 以上 17 名(50 音順 敬称略)
	オブザーバー	内田佳希、奥藤秀樹
	事務局（ウイング神姫） （地域公共交通課）	妻木課長 柴田部長、渋川課長、松本課長補佐、山本課長補佐、谷口主任、 辻技術主任、清水技術主任、有本主事
5. 傍聴の可否及び傍聴人数		傍聴可、傍聴人 0 名
6. 議 題		
		【審議事項】
		(1) 令和 4 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統）の事業評価について
		(2) 路線バス大浦線の再編について
7. 会議の全部内容または進行記録		
司 会	<p>定刻になりましたので、只今より、「第 17 回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会」を開催致します。本分科会の開催には、「姫路市地域公共交通会議陸運分科会規約」第 6 条第 2 項の規定により、委員総数の半数以上の出席が必要とされております。</p> <p>本日は、委員 17 名中、17 名の出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。また会議は、本分科会規約第 6 条第 4 項の規定により、公開することとなっておりますので、ご了承いただきますようお願い致します。</p> <p>【新委員紹介】</p> <p>【配布資料の確認】</p>	

	<p>それでは、本分科会規約第 6 条の規定により、会議の進行につきまして、会長より しくお願いします。</p>
会 長	<p>会議次第「3 審議事項」の「(1) 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業費補助 金（地域内フィーダー系統）の事業評価について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b> (議題) 「令和4年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統）の 事業評価について」</p>
会 長	<p>只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。</p>
委 員	<p>前回、私から坊勢地域のコミュニティバスの在り方について確認をさせていただ きました。今回も事業の今後の改善点として、ダイヤ改正に伴う課題等々には柔軟 に対応していただくことを報告いただきました。事業実施の適切性、目標・効果達 成状況等のA評価に異論はございません。しかし、家島地域でも運転手の高齢化、 人材の確保、人口減少が課題であるとのことですが、このような課題をどのように 認識され、取り組みをされようとしているかお聞かせください。</p>
事務局	<p>資料1-③をご覧ください。ご意見いただきましたとおり明らかな人口減少がおきて おり、家島の人口が12年前は4000人台なのに対して現在は2000人台、坊勢島の人口 が2800人台に対して現在が2000人となっております。家島コミュニティバスの運転 手は70歳代の方が3名おられます。一方坊勢コミュニティバスの運転手は30から40歳 代が多く、小中学生の母親が担い手となっています。このような状況ですので、家 島の運転手の高齢化は事務局としても深刻な課題であると認識しております。家島 島内でも区会のご協力を得て、若い運転手の方を探しているところではあります が、今後は島内に限らず本土側でも運転手を募集し、運転手の高齢化に歯止めをか けたいと思っております。</p>
委 員	<p>広報ひめじ等で公共交通の特集を掲載をされたことについて、反響はあったので しょうか。</p>
事務局	<p>反響はありましたが島内では限りがあります。今後は島外でも広報ひめじ等を利用 してPRをしていきたい。ただ、コミュニティバスに限らず、民間のタクシー事 業者やバス事業者もドライバー不足で困っているので、幅広く広報でも周知、PR していきたいと思います。</p>
委 員	<p>今後もコミュニティバスの維持・存続ができるように是非お願いします。</p>

委員	1点質問をさせていただきます。家島地域の老人福祉センターが移設予定で、それに伴いダイヤ改正を検討されるとのことですが、どのあたりに移設されるのでしょうか。
事務局	資料1-2別添資料の家島コミュニティバス運行路線図をご覧ください。現在の赤坂停留所付近が老人福祉センターの移設先です。現在、老人福祉センターは山の高台にあり、建物の老朽化も進んでいます。高齢の方が坂道を上ることは難しく、施設利用も芳しくない状態です。平坦地である赤坂に移設し、利用促進を図ろうという意図での移設になります。建設に合わせ事業担当課と打ち合わせをし、移設後は停留所を設けるなど、うまく接続できるように調整したいと考えております。
委員	ありがとうございました。
会長	ほかにご意見・ご質問等ありませんか。
委員	運転手の育成について報告をさせていただきます。私どもはプロの運転手の育成を行っており、研修所を設けております。昨年11月に家島地域で地域の運転手の研修をさせていただきました。高齢のドライバーも多くおられますので、ご自身の運転の特性等を再認識していただき、今後も安全運転に努めていただくように研修をさせていただきましたのでご報告いたします。
会長	ありがとうございました。ほかにご意見・ご質問等ありませんか。 ほかにご意見が無いようですので、審議事項についてお諮りします。原案どおり承認してよいでしょうか。
委員一同	異議なし。
会長	ありがとうございます。 「異議なし」の声をいただきましたので、原案どおり、承認とさせていただきます。
会長	続きまして、会議次第「(2)路線バス大浦線の再編について」事務局より説明をお願いします。
事務局	<b>【事務局説明】</b> (議題) 「(2) 路線バス大浦線の再編について」
会長	只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。

委員	たつの市側ではどのような議論が進んでいるのでしょうか。
事務局	ウイング神姫より回答させていただきます。たつの市側の現状としまして、室津地区・御津地区を中心に住民説明会を行いました。その際、現状としてバス利用者が少ない点と、昨今の物価高や資源高の影響もあり事業者として経営が苦しいということをお話させていただきました。住民の方々のご意見として、バスが無くなるのは困るのでなんとか維持してほしいとの声をいただきました。そのような意見を踏まえて、今回、車両をハイエースに替え、本数を維持しつつ利用状況を見極めようということで地域住民と話し合っております。もともと、大型バスの運行が厳しいので小型バスにし、経費を削減してなんとか維持していこうという経緯があります。今後、ダイヤを見直し、その上で利用状況を見極め、それでも現状と同じくらい利用者が少ないというようでしたら、その時は路線を維持していくことは難しいということを経済住民にもお伝えしており、理解を得ております。
会長	こちらは姫路市でも新しい試みであります。何かご意見等ありましたらお願いします。 ご意見が無いようですので、審議事項についてお諮りします。原案どおり承認してよいのでしょうか。
委員一同	異議なし。
会長	ありがとうございます。 「異議なし」の声をいただきましたので、原案どおり、承認とさせていただきます。
会長	次に、会議次第「4 報告事項」の「(1) 高木地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について」事務局より説明をお願いします。
事務局	<b>【事務局説明】</b> (報告事項) 「(1) 高木地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について」
会長	只今の報告事項につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。
オブザーバー	利用者や月平均稼働率等、改善しているので色々な見直しをされた成果がでているのだと思います。ただ説明にもあったように、平均乗車人員が下がっていますのでそちらの改善が課題であると感じています。昨年度にデマンド型タクシーの説明をお聞きした際、利用者は特定の方3名ほどだとお聞きしたのですが、今年度は利用者が増加していますので、実際利用されている方も広がったということでしょうか。
事務局	現状、30人から40人ぐらいの方が登録をされています。前回よりも利用者は広が

	<p>っており、10人から15人くらいの方にご利用をいただいております。しかし依然として少ない状態ではありますので、一度、ご利用をいただいて利便性の高さを経験していただくことが重要だと感じております。</p>
会 長	<p>ほかにご意見・ご質問等ありませんか。</p>
委 員	<p>デマンド型乗合タクシーの運行を行っております。実際にご利用者様のお声を伺う機会があるのですが、大変便利であり、この制度を引き続き継続していきたい、拡充していただきたいとお声をいただきます。地域の公共交通の利用者が減っていく中で、利用している人が残していかなければいけないと思われることはとても大事なことで感じております。</p>
会 長	<p>貴重なご意見をありがとうございました。ほかにご意見・ご質問等ありませんか。</p>
会 長	<p>次に、会議次第「4 報告事項」の「(2) コミュニティバス雪彦の利用状況について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b> (報告事項) 「(2) コミュニティバス雪彦の利用状況について」</p>
会 長	<p>コミュニティバス雪彦については明確な目的地がないため、地元の方へもアピールが難しく、事務局としても困っているところです。地元でも目的地となるような商業施設の誘致等に力をいれているところですので、もしそれが実現すれば利用者も増えていくのではないかと思います。</p> <p>只今の報告事項につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。</p>
会 長	<p>次に、会議次第「4 報告事項」の「(3)福崎町・姫路市連携コミュニティバス「ふくひめ号」の利用状況について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b> (報告事項) 「(3) 福崎町・姫路市連携コミュニティバス「ふくひめ号」の利用状況について」</p>
会 長	<p>只今の報告事項につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。</p>
委 員	<p>バス停別乗降者数は月あたりの数字でしょうか。</p>
事務局	<p>こちらにつきましては、4月から12月のトータルの人数を記載しております。</p>

<p>会 長</p>	<p>ほかにご意見・ご質問等はございませんか。</p> <p>こちらは連携コミュニティバスとは言うものの、工業団地への通勤バスを利用した公共交通の維持、不便地域や空白地域をできるだけ無くしたいという思いで運行しております。このような背景を加味して考えていただければと思います。</p>
<p>会 長</p>	<p>次に、会議次第「5 その他」となります。</p> <p>何かございませんか。</p>
<p>委 員</p>	<p>2点、報告をさせていただきます。私どもは地域の皆様に支えていただき、昨年に創立95周年を迎えました。この数年は新型コロナウイルスの影響もあり、我々バス事業者だけではなく、学校等でもイベントの中止や延期が度々発生してる状況でした。そこで、95周年記念企画として、子どもたちに少しでも明るく楽しい思い出を作ってもらえるよう、ラッピングバスの運行を行い、「我が町自慢」の絵をバスの車両に直接描いてもらうイベントを企画しました。伊丹空港と鳥取方面に行く高速バスの車両で運行しております。白鳥小学校、白鷺小中学校、坊勢小学校、また宍粟市等でも実施いたしました。大変楽しんで描いてくださり、良い思い出になったとのお声をいただきました。</p> <p>もう1点はギャラリーバスの運行です。林田小学校にて姫路市さんと一緒にバスの乗り方教室をさせていただきましたが、その児童の皆さんに描いていただいた絵をバスの車内に掲示しました。一般の路線バスに掲示しており、運行する路線は国庫路線でもありますので利用促進も兼ねております。今後とも地域の皆様と一緒に公共交通を守り、頑張っていきたいと思っている次第でございます。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。神姫バスさんに頑張っていたきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>ほかにご意見・ご質問等はございませんか。</p>
<p>委 員</p>	<p>先ほど、大型バスをハイエースへ替えるという話があったと思います。これからは小型バスを運行する機会が増えるのであろうと思います。神姫バスさんへお尋ねしますが、小型バスにすることによって、運転手の確保などの面でメリットがあるのでしょうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>はい。メリットはございます。大型バスは乗車定員が30人以上であり、大型2種免許が必要となりますが、ハイエースは乗車定員が10人以下もあり、普通2種免許で運転が可能です。そういったことから運転免許取得のハードルが下がりますので、幅広く乗務員を採用することができます。</p>
<p>委 員</p>	<p>ありがとうございました。</p>

会 長	ほかにご意見・ご質問等はありませんか。
オブザーバー	<p>コロナ禍、また燃油高騰など色々と厳しい状況の中、交通事業者様におかれましては運行を維持していただいていることに感謝いたします。兵庫県でも、6月、9月と補正予算で様々な取り組みをさせていただいております。支援金であったり、省エネタイヤ購入の際の補助等を行っております。締切が迫ってきておりますので、タクシー事業者様、バス事業者様には是非ご活用いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ほかにご意見もないようですので、以上で本日の審議を終了します。事務局に進行をお返しします。</p>
事務局	<p>委員の皆様におかれましては、熱心にご審議をいただきましてありがとうございました。なお、本日の審議結果に基づきまして、必要な手続等を進めて参ります。</p> <p>それでは以上をもちまして第17回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会を終了させていただきます。本日は誠にありがとうございました。</p>